

I.G.S.

鉄はリサイクル可能な自然の材料。

技術と信頼のブランド

I.G.S.

鋳物はリサイクル製品です。

伊藤鉄工株式会社

<http://www.i-g-s.co.jp/>

可能性は無限大。 鉄は、伝統と先端のマテリアルです。

鉄は古くから、人類の生活に深く関わってきました。
使いやすさを求め生み出された鋳物は、
今リサイクル可能な材料として、世界から注目されています。
伊藤鉄工の鋳物は、その繊細な匠の技と、
長年培われてきた経験によって裏打ちされた
プロフェッショナルの結晶。

鉄は、伝統的でありながら最先端を駆けるマテリアルであり、
鋳物による新製品や新機能性材料の可能性は、まさに無限大。
創るのは、伊藤鉄工です。

■技術とアイデアの鋳物

鉄を溶かしてつくられる鋳物は、紀元前 3500 年頃のメソポタミアで始まったといわれています。私たちの生活に深く入り込み広く使われている鋳物は、複雑な形状でも自由自在に造形でき、歴史と共に磨かれてきた技術とあいまって、あらたなアイデアをカタチにする魅力を秘めています。

■新製品・新機能性材料

ダクティル鋳鉄は鋼に近い強さを鋳物にもたらし、鉄鋼における今世紀最大の発明といわれています。伊藤鉄工では鋳鉄の可能性を引き出す研究により、超薄肉鋳物（Ferramica）の製品化や熱膨張率の低い鋳鉄（NEZTEC）の開発に成功。高い評価を受けています。

■100%リサイクル

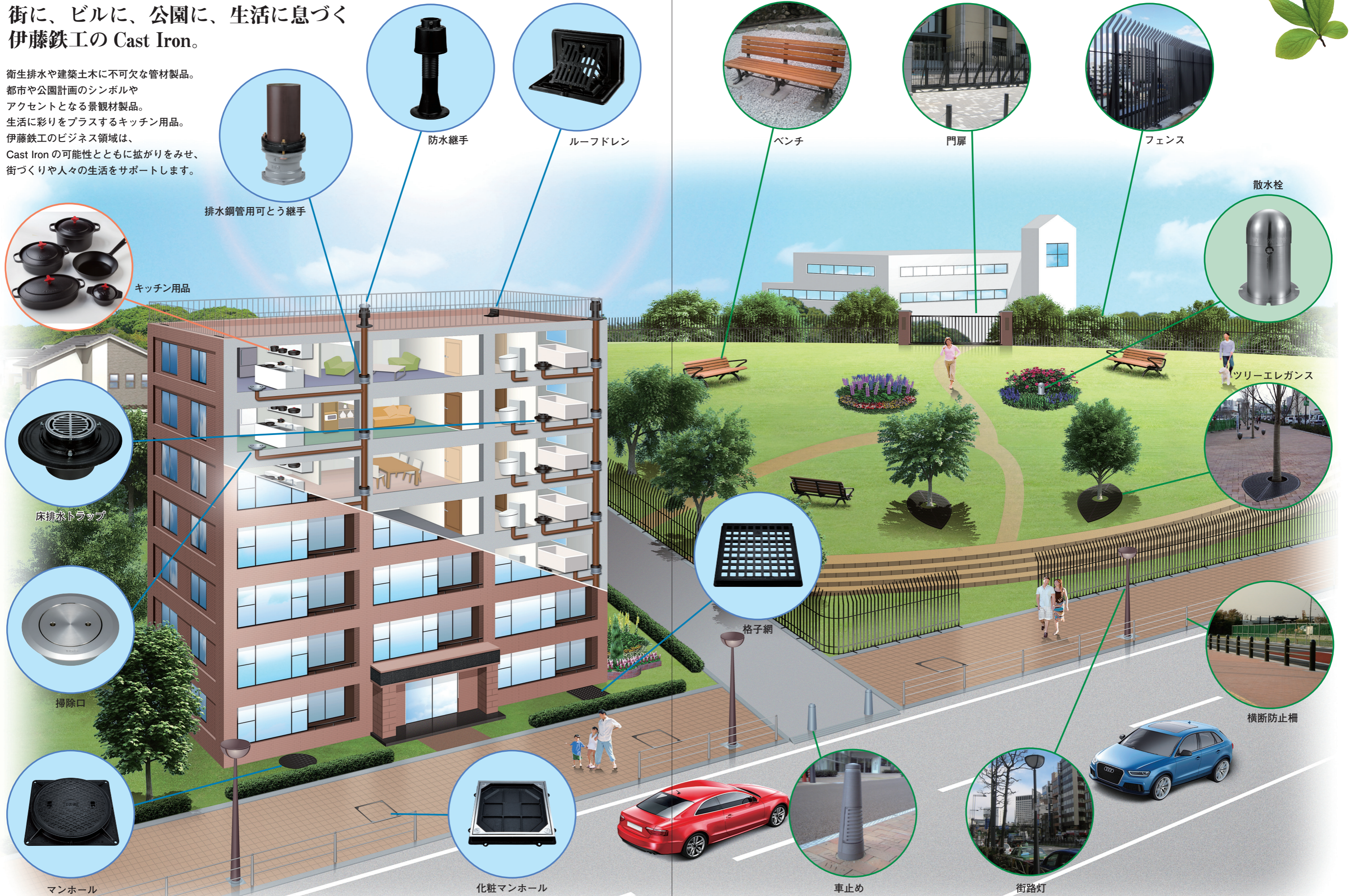
伊藤鉄工は、100%のリサイクル工場としてゼロエミッション化を実現。また製品として寿命を終えた廃棄鉄を、リサイクルさせる独自の回収ルートを確立。100%リサイクル企業を目指します。

■ジャストインタイム・デリバリー

伊藤鉄工の本拠は、都心へ 10～20km という首都圏交通網の要。しかも製品の企画・設計から鋳造、加工、組立まで可能な完全一貫生産体制。「品質」と「速さ」を高次元で両立させ、ジャストインタイムのデリバリーを実現します。

街に、ビルに、公園に、生活に息づく 伊藤鉄工の Cast Iron.

衛生排水や建築土木に不可欠な管材製品。
都市や公園計画のシンボルや
アクセントとなる景観材製品。
生活に彩りをプラスするキッチン用品。
伊藤鉄工のビジネス領域は、
Cast Ironの可能性とともに拡がりをみせ、
街づくりや人々の生活をサポートします。



排水鋼管用可とう継手



防水継手



ルーフドレン



ベンチ



門扉



フェンス



キッチン用品



散水栓



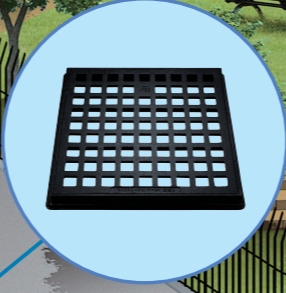
床排水トラップ



ツリーエレガンス



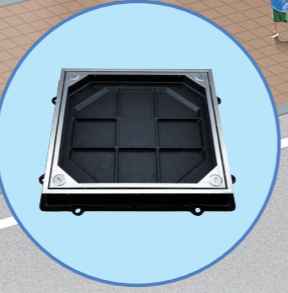
掃除口



格子網



マンホール



化粧マンホール



横断防止柵



車止め



街路灯

確かな技術に裏打ちされた伊藤鉄工の管材プロダクツ。長年の実績を誇る製品力で衛生排水、建築土木を支えます。



ベンチレーター



マンホール



災害用トイレ マンホール



その他

- グレーチング
- フローアハッチ
- ハンドホール
- ルーフトレン



排水鋼管用可とう継手



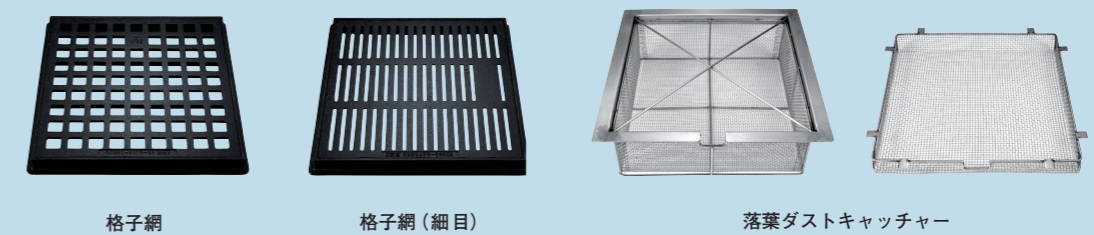
排水金具



バルブボックス



格子網



鑄鉄を活かした景観デザインを企画制作。都市

空間や公園計画において重要な役割を担っています。



兵庫県姫路市展望デッキ歩道灯



東京都墨田区スカイツリーフェンス



石川県加賀市真菰ヶ池柵



島根県出雲市街路灯



兵庫県芦屋市フェンス



愛媛県松山市車止め



長崎県諫早市たらみ図書館ベンチ



宮崎県日南市潮見橋高欄



札幌市大通り公園



岩手県かもめモニュメント



秋田県岩谷橋



新潟県柏崎市モニュメント



群馬県富岡市高欄



埼玉県日高市モニュメント



東京都渋谷区青山学院門扉



神奈川県横浜市日本大通り



神奈川県小田原市車止め

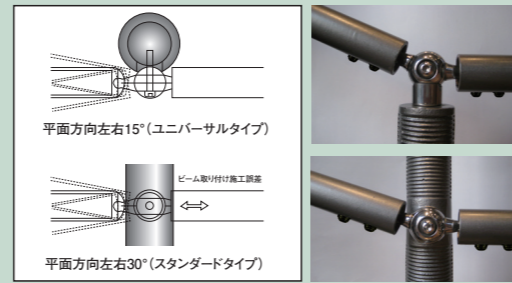


東京都新宿区街路灯

伊藤鉄工独自の景観材テクノロジー

HUMANIC LANDSCAPE

可動タイプのジョイントにより、設計の自由度が向上。
機能的でありながら、
景観にとけ込むフェンスやポラードを実現します。
必要以上に主張しない、さりげない存在感。
それが伊藤鉄工のヒューマンックランドスケープシリーズです。



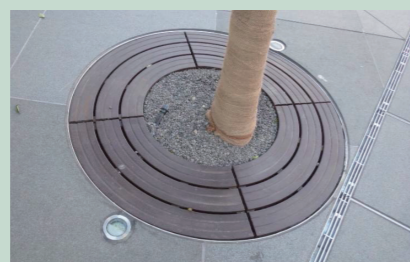
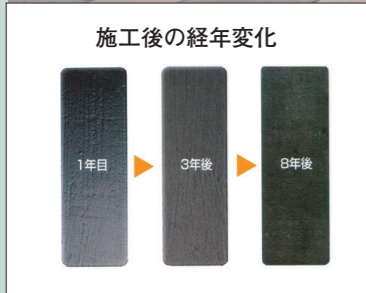
■独自の可動ジョイント
ビームパイプはノーマルタイプで上下15度角対応で、ユニバーサルタイプは、さらに左右にも15度角対応。
※実用新案 登録第3071067号



■鉄の表情を活かしたデザイン
スリムで、わずかなテーパーを持つ支柱デザイン。波々のテクスチャーが、シンプルでありながら鉄の表情を醸し出します。

RUSGUARD CAST

新日本製鐵株式会社（現新日鐵住金）と共同開発したラスガードキャスト。
鋳物本体とプライマー層に特殊成分を配合。
両者の化学反応により、一体化した強固な安定錆層（黒錆）を早期に形成します。



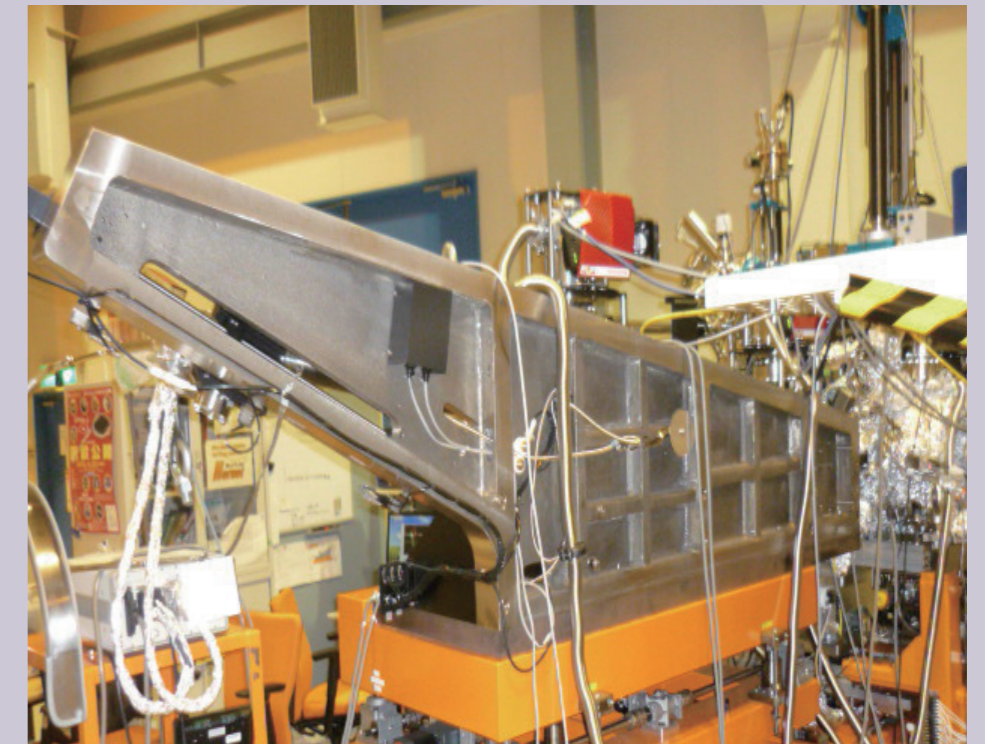
- 高い耐候性
- 容易なメンテナンス
- ダクタイル鋳鉄と同等の強靱性
- 鋳物独特の風合いを演出

New material 新素材

NEZTEC (ネズテック) 伊藤鉄工の低熱膨張鋳鉄によって、 光学部品設計は新しいステージへ。



熱膨張対策として、高精度な温度調節機器や高価な低膨張材料を必要とする光学部品。課題は、設計の自由度の低さとコスト高でした。光学機器メーカーは低コストな低膨張材料を待ち望んでいました。このニーズに対し、伊藤鉄工は若手スタッフが中心となった新素材プロジェクトによる「NEZTEC」(ネズテック)の開発に成功。独自のテクノロジーから生まれた低膨張鋳鉄というあらたな新素材は、光学領域のビジネスへ。大型放射光実験施設 SPring-8 の分光器への採用を実現しました。



熱膨張率で抜群の安定性

-150度～300度の広い温度域で、安定した熱膨張特性を發揮します。

すぐれた切削性

黒鉛を含むため、切削加工時に黒鉛が潤滑油として働き、摩擦を軽減します。

自由自在な成形・加工

鋳鋼系の低熱膨張材と比較し、加工代が少なく、加工時間を大幅に削減可能。しかも鋳造成形は、自由自在です。

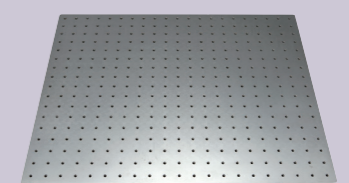
すぐれた制振性能

黒鉛には振動を吸収する特性があり、振動減衰能はインバー、コパールの20倍以上です。



レーザ装置筐体

熱膨張率が低いので、温調機器等を用いなくても温度変位の影響を受けにくくなります。ニアネットシェーブ性と切削性により、材料費・加工費の削減が可能です。



光学用定盤

熱膨張率が低いので、温度変位による計測誤差を減らすことが可能です。優れた制振性能より、振動等の影響を防ぐことができます。

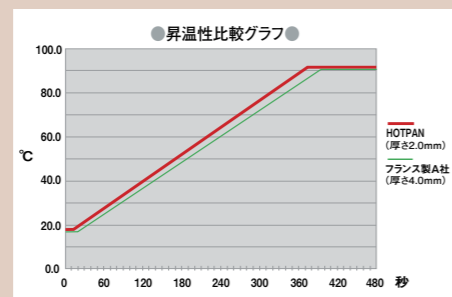
モテる。なべ。

Ferramica (フェラミカ) の鍋とフライパンは、
 鋳物製品では難しいといわれてきた軽さと強さの両方を実現した
 川口鋳物職人の技の結晶です。



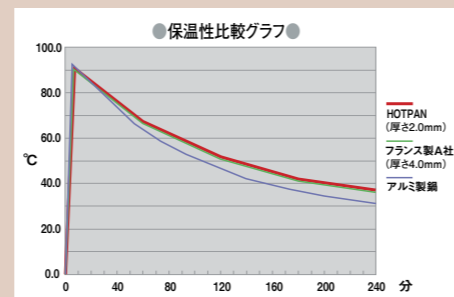
軽さと強さを両立

「Ferramica (フェラミカ)」は、強さと粘りが特徴の「ダクタイル鋳鉄」を使用し、鋳物製品では難しいとされる“軽さと強さ”を両立。厚さは約2mm、一般的な鋳物製調理器具に比べ約1/2の重さです。また強度も抜群で、30mm変形しても割れることはありません。



加熱しやすく、保温が長い

「Ferramica (フェラミカ)」は、鋳物製品で約2mmの厚さのため、熱伝導がとてもよく昇温性にすぐれています。しかも一般的な鋳物製調理器具と同等の保温性を持っています。



HOTPAN (15/19/23)

食材の旨味を引き出す鋳物の鍋。無水料理も可能です。1～2人分から4人以上まで、用途に対応する3サイズをラインアップ。



FRYPAN (24/26/28)

お肉やお魚に、プロ顔負けの焼き目を簡単に。煮込みも出来る深めのフライパンです。1～2人分から4人以上まで、用途に対応する3サイズをラインアップ。



HOTPAN (15Sh/19Sh/23Sh)

高さを抑えた浅めのデザイン。オープン料理に最適です。1～2人分から4人以上まで、用途に対応する3サイズをラインアップ。



OVAL PAN

パエリアやすき焼きなどをそのまま食卓へ。食事を盛り上げるおしゃれな楕円形の鍋です。

保温性バツグン。そのまま食卓に運べる小型のココット鍋。

mini pan



ナチュラルオリーブ



キャロットオレンジ



リアルブラック

経営理念

“徳”を以って業を成し、“信”を以って営む



会社概要

資本金 6000 万円

代表者 代表取締役社長 伊藤光男

所在地 本社・工場・製造本部

〒 332-0011 埼玉県川口市元郷 3 丁目 22 番 23 号

TEL.048-224-3694 FAX.048-222-3379

営業本部

TEL.048-224-3986 FAX.048-224-3940

土木景観グループ

TEL.048-224-2744 FAX.048-222-3379

技術部

TEL.048-224-2745 FAX.048-222-3379

品質保証部

TEL.048-224-1133 FAX.048-222-3379

管理部

TEL.048-224-7951 FAX.048-224-7955

仙台営業所

〒 983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 3 丁目 4 番 21 号

TEL.022-355-5116 FAX.022-355-5117

大阪営業所

〒 553-0006 大阪市福島区吉野 1 丁目 20 番 30 号

TEL.06-7711-1006 FAX.06-7711-1106

福岡営業所

〒 811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原字鶴町 2551 番

TEL.092-624-7335 FAX.092-624-7336

●関連会社

株式会社 榎王・フェラミカ

代表取締役 伊藤まゆみ

埼玉県川口市元郷 3 丁目 22 番 23 号

IKI CAST VIETNAM Co.,Ltd.

Noi Bai I.,Z., Quang Tien,

Soc Son Dist., Ha Noi

●取引銀行

埼玉りそな銀行 川口支店

武蔵野銀行 川口支店

三菱UFJ銀行赤羽駅前支店

川口信用金庫 本店



会社沿革

経歴 90年にわたる歴史

昭和 6 年 伊藤合名会社創立 (伊藤林蔵・寅吉・幸太の 3 兄弟) ストーブ製造開始

昭和 12 年 (株) 東洋精機設立 (現在の日本鑄鉄管株式会社)

昭和 14 年 英式旋盤の製造開始

昭和 17 年 海軍施設本部の管理工場

昭和 24 年 排水用鑄鉄管の製造・販売

昭和 30 年 建設用鑄鉄器材の製造・販売

昭和 32 年 伊藤鉄工株式会社設立・伊藤長次郎社長就任 資本金 200 万円

昭和 33 年 資本金 600 万円

昭和 49 年 LF 継手の製造・販売

昭和 58 年 鑄造設備の新設・増強 (SMS・DISA 等)

昭和 60 年 景観製品の製造・販売

平成 2 年 無塗装防錆処理「ラスガードキャスト」の開発・実用化 (新日鉄との共同開発)

平成 3 年 新社屋 (営業本部) 完成・伊藤光男社長就任

平成 5 年 資本金 6000 万円

平成 7 年 「彩の国工場」の指定

平成 15 年 耐震性排水鋼管用鋼球入り継手「IML シリーズ」の開発

高機能低熱膨脹鑄鉄「NEZTEC」の開発 (経済産業省創造技術研究開発事業)

平成 16 年 「IML シリーズ」監修:国土交通省営繕部、機械設備工事監理指針に記載

平成 17 年 電着塗装設備新設

平成 18 年 福岡営業所開設

超薄肉鑄物開発

平成 19 年 「IML-G シリーズ」監修:国土交通省営繕部、機械設備工事監理指針に記載

IKI CAST VIETNAM 設立

平成 20 年 仙台営業所開設

平成 27 年 大阪営業所開設

平成 29 年 IKI CAST VIETNAM にて DISA 量産ライン新設

●主な加盟団体

公益社団法人 空気調和・衛生工学会

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会

一般社団法人 建築設備総合協会

公益社団法人 日本鑄造工学会

一般社団法人 日本鑄造協会

一般社団法人 全国管工機材商業連合会

川口鑄物工業協同組合

日本金属継手協会

日本鑄鉄ふた・排水器具工業会



組織図